

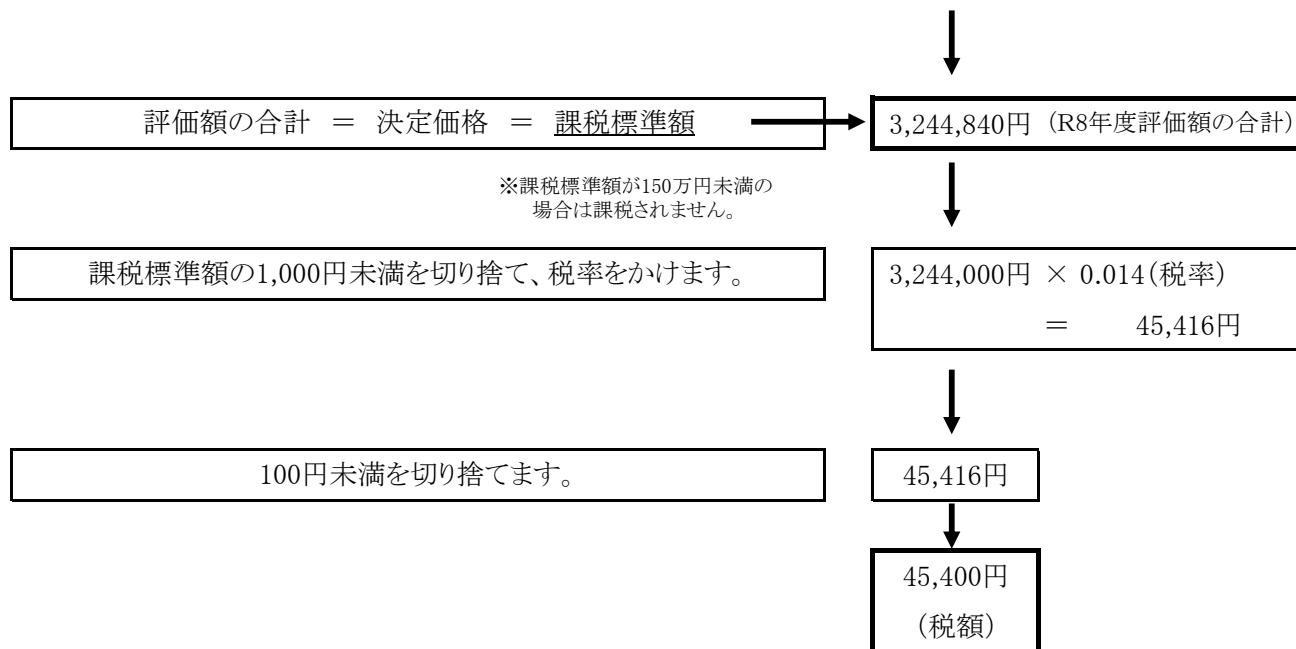
● 計算例

○ 所有する資産を次のとおりとします。

資産の名称等	取得年月	取得価額(円)	耐用年数	減価率
エアコン	令和6年11月	500,000円	6年	0.319
パソコン	令和7年4月	220,000円	4年	0.438
コンクリート舗装	令和7年6月	3,000,000円	15年	0.142

○ 令和8年度の評価額と税額を計算します。

資産の名称等	評価額		
	初年度	次年度	R8年度評価額
エアコン	$500,000 \times (1 - 0.319/2) = 420,000$ 円 小数点第4位四捨五入	$420,000 \times (1 - 0.319) = 286,020$ 円	R8年度評価額
パソコン	$220,000 \times (1 - 0.438/2) = 171,820$ 円		R8年度評価額
コンクリート舗装	$3,000,000 \times (1 - 0.142/2) = 2,787,000$ 円		R8年度評価額



※ 課税標準の特例の適用を受ける資産がある場合の課税標準額は、該当資産の額にそれぞれ特例率を反映させた額になります。